

(一社) 山梨県サッカー協会 4 種委員会 議事録
第 1 回理事会

〈会議の名称〉

理事会

〈会議の日時〉

令和 3 年 4 月 23 日 (金) 19:00～22:00

〈場所〉

(一社) 山梨県サッカー協会 2 階 会議室

〈出席者〉

◇石原幸周委員長 (甲府) ◇風間斉副委員長 (峡東) ◇福田和久副委員長 (峡北)
◇志村祐理事・会計 (甲府) ◇鈴木和幸理事 (甲府) ・広報部長 ◇戸田昭人理事 (峡中)
◇望月一徳理事 (峡中) ◇廣瀬幸司理事 (峡東) ◇野口徹理事 (郡東) ・フットサル部長
◇高根啓介理事 (郡南) 中込和義理事 (峡中) ◇三澤純理事 (郡東) ◇近藤暁理事 (郡南)
◇窪田圭司理事 (峡北) ◇三科健二郎事業運営部長 ◇溝呂木勉審判部長
◇神取一弘技術委員長 ◇横森潔キッズ部長 ◇清水たけみ女子委員長

〈議事〉

司会：福田副委員長 (峡北)

付議事項

1. 委員長挨拶

2. 報告事項

① 専門部報告

事業運営部

審判部

技術部

広報部

キッズ部

フットサル部

② その他

JA 全農杯関東大会報告

JA 全農杯全国大会について

競技者交代の数の運用緩和について

3. 協議事項

(1) YFA 新型コロナウイルス禍における活動基準の改定版

(2) nanaho Cup について

(3) 規約・規定集の改版について

(4) ウェルフェアオフィサー推進事業について

(5) 山梨県 U-12 女子サッカー大会の協賛について

(6) 2022 年度関東 4 種事業の日程変更について

(7) 4 種事業名称の変更について

(8) その他

議事経過

1. 委員長挨拶

東京等において、緊急事態宣言等の発出もあり、いまだ新型コロナウイルスの感染拡大している状況であるが、山梨県としてもしっかりと感染対策を行ったうえで、事業実施を行うようお願いしたい。

2. 報告事項

①専門部報告

事業運営部

審判部

新規取得講習の 4.5 回が甲斐市にて実施される。

技術部

4/24 に県 TC、女子 TC、TCMD を実施予定。ベンチへの D 級資格者の帯同が必須となり、今年度の 5.9 月実施の D 級新規取得講習も既に定員を超えている状況である。6 月に追加実施を計画している。

キッズ部

5/16 の峡東キッズ Fes が今年度の最初の事業となることから、今後の実施に当たってのコロナ対策のモデルケースとなるため、各地区のキッズ部員等への事業参加を促してください。

フットサル部

バーモントの準備中。

広報部

②その他

JA 全農杯関東大会報告

メールにて配信済み。大会中に審判への抗議等があり、一部本部でも課題となった。今年度事業にてウエルフェアオフィサー推進も掲げていることから、ベンチワークについては、今後注視する必要がある。

ただし、上位大会に続く大会でもあり、1 人制審判・4 人制審判の議論は必要であるため、今後の関東委員長会議等で協議を行う。

レギュレーションを守らない状況もあり、各県からの代表として参加している意識が低く感じる。

JA 全農杯全国大会について

緊急事態宣言の発出もあり、全国大会は中止となる。（延期しても開催が可能かは模索中）

競技者交代の数の運用緩和について

nanaho Cup 以降の運用検討となるが、全種別を対象とした運用緩和であり、4 種では既に弾力的な運用を行っている状況のため、内容を各自精査し、継続審議とする。

3. 協議事項

(1) YFA 新型コロナウイルス禍における活動基準の改定版

まん延防止等重点措置を考慮した中での基準の改定があったので、各自確認。

(2) nanaho Cup について

5/9 の小瀬補助競技場が使用可能となったため、D,H パートの会場を変更。

5/23 の小瀬補助については、午後からの利用となるため、キャンセルとする。

感染症対策について協議

開会式については、各チーム選手 5 名として実施。(保護者は開会式会場への入場不可)

観客については、観戦ゾーンとプレイヤーズゾーン (キッズゾーン) を明確に分けることを条件に可とする。

帯同指導者については、上限 5 名とする。

チームパーソン用の AD 証の携行については、あくまで会場責任チームの保護者等を対象としているため、明記する。

ビデオ撮影については、無観客での大会実施した場合における救済措置であるため、現段階では無観客となっていないため、ピッチ内でのビデオ撮影は不可。

大会後の FM についても、対策を行った上での実施が必要であることから、周知を行う。

上記について、ブログへの掲載し、周知徹底を行う。

チャレンジトーナメントについては、本選登録以外の選手の起用もあるので、参加チームは再エントリーを行い、選手の入替を可とする。

D 級資格保有者が必ず 1 名となっている。不測の事態の場合は、各地区理事への連絡・検討の上、対処する。

各チームのライブ配信について、放映権の問題があることから、再確認を行う。

(3) 規約・規定集の改版について

現在の規約・規定集について全面見直しが必要なもの、再確認が必要なものがあることから、責任者・担当にて整理し、今後の理事会に提案を行うこと。

9 月の評議員会又は定期総会時に議題とするよう準備を行う。

(4) ウェルフェアオフィサー推進事業について

5/12 に認定講座を行うため、役員は参加をお願いします。

推進責任者主導のもとウェルフェアオフィサー設置事業の検討をお願いします。

全中が山梨県開催となり、3 種から大会時にウェルフェアオフィサーの設置協力が届いている。平日の部分もあるので今後派遣の調整を行う。

(5) 山梨県 U-12 女子サッカー大会の協賛について

昨年、新規事業として開催した上記大会について、(一社)ふじぎくらすポーツクラブからスポンサー獲得に向け、提案が届いた。女子委員会等でもまだ、協議が整っていないため、協議後にプレゼンとなる見込み。

(6) 2022 年度関東 4 種事業の日程変更について

関東 MTM については、9 月 1 週の土日にて群馬で実施。(5 年間)

関東大会について、既存の日程を刷新することは、各 FA の事業等を勘案すると非常に難しい状況である。冷涼な地域での開催で検討を行う。くぬぎ平に人工芝の会場が整備されたことから、主管・運営・審判の手配等を各 FA にて持ち回りの上、8月末に実施できないかと検討中。

課題ともあるが、全中を参考として実施向け、課題の整理や検討を行ってきたい。

(7) 4種事業名称の変更について

4種年代については、男子・女子は一体となっていることから、下記のとおり事業名称を変更

- ・ 関東 U-12 サッカー大会山梨県予選（2022年度～）
- ・ 山梨県 U-12 選抜サッカー大会

(8) その他

コロナウイルスに関連し、チーム所属選手等が濃厚接触や検査対象となった場合、学校への報告をするように YFA から各チームへ通達を出してもらいたい旨の要望が教育委員会から届いた。学校への報告は通常すると思われる内容であるが、通達等については内部にて検討。

以上

議事録作成 令和3年5月10日
署名 窪田 圭司
広報部確認